

# 令和5年度 北九州市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項

北九州市教育委員会

## ■出願等には、インターネットに接続可能なパソコン、タブレット端末、スマートフォンのいずれかが必要です。

○パソコン等の機種やインターネット環境等により電子申請が利用できない方や受験票・写真票を印刷できない方は、教職員課までご相談ください。

### 北九州市の教職員に求められ、期待される資質

- 地域への深い理解と愛情
- 培ってきた知識、技能、同僚性のある教育環境の土壌に立ち、常に視野を広げ、新しいことに挑戦する姿勢
- 児童生徒に寄り添う姿勢と人権尊重の精神

## 1 試験実施の趣旨

この試験は、令和5年度における北九州市公立学校教員の採用にあたって、必要な選考資料を得るために実施するものです。

## 2 試験区分、教科及び受験資格

試験区分	教科	採用予定数	受験資格		
		一般選考 特別選考Ⅰ「教職経験者」 特別選考Ⅱ「教職大学院修了者」 特別選考Ⅲ「大学等推薦」 特別選考Ⅳ「社会人」 特別選考Ⅴ「複数免許状所有者」 障害者特別選考	免許状	年齢等	その他
小学校教員		※4月下旬までに「北九州市教員採用情報専用サイト」に掲載予定 ( <a href="http://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/">http://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/</a> )	小学校教諭普通免許状所有者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者	昭和38年4月2日以後に出生した者	地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
小学校教員(小中一貫枠)	中学校教員と同じ		小学校教諭普通免許状と中学校教諭普通免許状の所有者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者		
中学校教員	国語		中学校教諭普通免許状所有者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者		
	社会				
	数学				
	理科				
	音楽				
	美術				
	保健体育				
	技術				
特別支援学校教員	小学部	小学校教諭普通免許状と特別支援学校教諭普通免許状(視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ)の所有者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者			
	中学部	中学校教諭普通免許状と特別支援学校教諭普通免許状(視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ)の所有者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者			
養護教員		養護教諭普通免許状所有者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者			
栄養教員		栄養教諭普通免許状所有者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者			

- ・受験者は、「一般選考」、「教職経験者特別選考」、「教職大学院修了者特別選考」、「大学等推薦特別選考」、「社会人特別選考」、「複数免許状所有者特別選考」、「障害者特別選考」のいずれかを選択して出願してください。
- ・小学校教員(小中一貫枠)、中学校教員又は特別支援学校教員(中学部)を志願する者は、免許教科(上表に掲げる教科に限る)のうちから一教科を選択して出願してください。また、小学校教員(小中一貫枠)を志願する者は、「複数免許状所有者特別選考」を選択して出願してください。
- ・特別支援学校教員を志願する者は、小学校教員又は中学校教員を併願することができます。ただし、学部に対応する試験区分に限ります。(小学部志願の場合は小学校教員、中学部志願の場合は中学校教員)
- ・盲学校教諭普通免許状、聾学校教諭普通免許状及び養護学校教諭普通免許状の所有者については、それぞれ、視覚障害、聴覚障害及び知的障害・肢体不自由・病弱者教育領域の特別支援学校教諭普通免許状の所有者とみなします。
- ・小学校教員(小中一貫枠)で採用された者は、小学校又は中学校に配置します。また、人事異動にあたっては、積極的な校種間交流(小中兼務を含む)を行うほか、小学校における専科指導など、本市における小中一貫教育推進の中心的な役割を担っていただく予定です。

**■特別選考Ⅰ「教職経験者特別選考」**

令和5年3月31日現在において、満59歳以下で、受験する校種、職及び教科の教員普通免許状を所有する者で、次のいずれかに該当する者は、教職経験者特別選考を選択することができます。

**1 現職教員** 現に小学校、中学校又は特別支援学校(国公私立を問わない。)の正規教員として勤務している者(ただし、原則として受験する試験区分及び教科と同一の場合に限る。)

※「教職経験者特別選考」のうち現職教員の受験者は、他の受験者とは別日程(10月下旬に北九州市と東京都内と関西地区の3会場で実施予定。)で試験を行うこととし、個人面接のみを実施します。今回の募集では出願できません。(※一般選考又は障害者特別選考での出願は可能)。詳細情報は、「北九州市教員採用情報専用サイト」をご確認ください。

**2 過去正規教員** 過去5年間(平成29年4月1日～令和4年3月31日)で、小学校、中学校又は特別支援学校(国公私立を問わない。)の正規教員として、通算1年間以上の勤務経験がある者(ただし、原則として受験する試験区分及び教科と同一の場合に限る。)

**3 講師経験者** 過去5年間(平成29年4月1日～令和4年3月31日)で、北九州市立学校の常勤講師、非常勤講師、養護助教諭又は栄養代理職員として、通算1年間以上の勤務経験がある者

※「教職経験者特別選考」のうち、過去正規教員と講師経験者の受験者は、第一次試験を免除します。

**■特別選考Ⅱ「教職大学院修了者特別選考」**

令和5年3月31日現在において、満59歳以下で、受験する校種、職及び教科の教員普通免許状を所有する者のうち、学校教育法の規定に基づく教職大学院を修了した者又は受験日の属する年度内に修了予定の者は、教職大学院修了者特別選考を選択することができます。

※「教職大学院修了者特別選考」の受験者は、第一次試験を免除します。

**■特別選考Ⅲ「大学等推薦特別選考」** ※今年度の対象校種等・・・小学校教員、中学校教員、特別支援学校教員(小学部・中学部)

令和5年3月31日現在において、満59歳以下で、受験する校種、職及び教科の教員普通免許状を所有する者又は受験日の属する年度内に取得見込みの者のうち、次の(1)から(3)までの要件をいずれも満たす者は、大学等推薦特別選考を選択することができます。

- (1) 北九州市立学校教員を第一志望とし受験日の属する年度の次年度の採用を希望すること。
- (2) 学業成績が優秀であり、かつ本市の教員として優れた実践力を発揮することが期待できること。
- (3) 受験日の属する年度の3月31日現在において、「推薦が可能な大学等」(※)で定める大学等を卒業見込または修了見込であること。

※対象者の決定にあたっては、教育委員会による審査があります。推薦手続き等の詳細は、「北九州市教員採用情報専用サイト」をご覧ください。 ※「大学等推薦特別選考」の受験者は、第一次試験を免除します。

**■特別選考Ⅳ「社会人特別選考」**

令和5年3月31日現在において、満59歳以下で、受験する校種、職及び教科の教員普通免許状を所有する者又は受験日の属する年度内に取得見込みの者のうち、次の(1)(2)のいずれかの要件を満たす者は、社会人特別選考を選択することができます。

- (1) 過去5年間(平成29年4月1日～令和4年3月31日)で、民間企業等の社員又は職員として、継続して3年間以上の勤務経験がある者
- (2) 独立行政法人国際協力機構法の規定に基づくJICA海外協力隊として、継続して2年間以上の派遣経験がある者

※対象者の決定にあたっては、教育委員会による審査があります。手続き等の詳細は、「北九州市教員採用情報専用サイト」をご覧ください。 ※「社会人特別選考」の受験者は、第一次試験を免除します。

**■特別選考Ⅴ「複数免許状所有者特別選考」**

令和5年3月31日現在において、満59歳以下で、受験する校種、職及び教科の教員普通免許状を所有する者又は受験日の属する年度内に取得見込みの者のうち、下表に掲げる特別選考の対象となる免許状を所有する者又は受験日の属する年度内に取得見込みの者は、複数免許状所有者特別選考を選択することができます。

試験区分	特別選考の対象となる免許状	併願先となる試験区分
小学校教員	中学校教諭普通免許状	中学校教員(特別選考の対象となる免許状の教科)
	特別支援学校教諭普通免許状	特別支援学校小学部教員
中学校教員	小学校教諭普通免許状	小学校教員
	特別支援学校教諭普通免許状	特別支援学校中学部教員
特別支援学校教員	小学部 中学校教諭普通免許状	中学校教員(特別選考の対象となる免許状の教科)
	中学部 小学校教諭普通免許状	小学校教員
養護教員	看護師免許	

※「複数免許状所有者特別選考」の受験者は、所有する又は取得見込みの免許状に応じた試験区分に併願しているものとみなし、第二次試験において、併願先の試験内容も課します。 ※「複数免許状所有者特別選考」の受験者は、第一次試験を免除します。

**□障害者特別選考**

一般選考の受験資格を有する者で次のいずれかに該当する者は、障害者特別選考を選択することができます。

- (1) 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの者
- (2) 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者
- (3) 療育手帳の交付を受けている者

※一般選考と同様の試験を行います。選考は「一般選考」とは別に行います。 ※「障害者特別選考」の受験者については、必要に応じて点字又は手話等の対応を行うとともに、障害の程度に応じた実技試験の実施に配慮します。 ※採用後は、障害の種類や程度を勘案した配置を行い、安心して働くことのできる環境づくりに努めます。

◇「大学等推薦特別選考」においては、関係書類を大学等で取りまとめて提出していただくこととなりますのでご注意ください。

(別途、電子申請等による出願も必要となります。)

◇小学校教員、小学校教員(小中一貫枠)、中学校教員及び特別支援学校教員を採用する場合において、日本国籍を有しない者については、任用の期限を付さない常勤講師として採用します。

3 試験内容等(※教職経験者特別選考のうち現職教員の受験者を除く)

実施日		令和4年7月10日(日) 【予備日:令和4年7月17日(日)】		
試験区分	試験内容	筆記試験	その他の試験	
第一次試験 (注1 注2 注3 参照)	小学校教員 (幼稚園教員を含む)	教職教養	/	
	中学校教員	教職教養及び出願した教科に関する専門試験		
	特別支援学校教員 (小学部)	教職教養及び特別支援教育に関する専門試験 (共通問題のみ)		
	特別支援学校教員 (中学部)	教職教養、出願した教科に関する専門試験及び特別 支援教育に関する専門試験(共通問題のみ)(注7参照)		
	養護教員	教職教養及び養護に関する専門試験		
	栄養教員	教職教養及び栄養に関する専門試験		
第二次試験 (注1 参照)	全試験区分	1 模擬授業・集団討議(※セットで実施) 2 個人面接	※令和4年8月8日(月)～12日(金)、15日(月)～21日(日)で予定 しているが、詳細は第一次試験の合格発表時に公表する。	
	小学校教員 (幼稚園教員を含む) (注5参照)	英会話実技 簡単な日常英会話(中学校卒業程度)を面接形式により行う。(注7参照)		
	特別支援学校教員 (小学部) (注5参照)			
	中学校教員及び特 別支援学校教員 (中学部) (注4・注 5参照)	音楽	音楽、美術及び保健体育の受験者について実技試験(注8参照)	
		美術		
		保健体育		
理科		理科実技 生徒がいると仮定したうえで、演示実験を行う。実験課題は、中学校理科第2学年の実験の中から当日 指定する。(注6参照)		
英語	英語口述試験 英文を読み、その内容について答える程度の試験を実施する。(注7参照)			

注1 定められた試験内容を受験しなかった場合は、以降の試験は受験できません。また、いかなる場合も試験日時の希望や変更はできません。

注2 令和4年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験における「一般選考」「障害者特別選考」受験者のうち、第一次試験合格者は、第一次試験を免除します。  
※同一の試験区分及び教科で出願した場合に限る。

注3 小学校教員(小中一貫校)を志願する者は、特別選考V「複数免許状所有者特別選考」に出願したものとするため、第一次試験を免除します。

注4 特別支援学校教員(中学部)の受験者については、併願ありの場合のみ実技試験を受験してください。

注5 特別選考V「複数免許状所有者特別選考」の受験者については、併願先となる試験区分の実技試験を受験してください。

注6 理科実技試験の詳細については、「北九州市教員採用情報専用サイト」で確認してください。

注7 英語有資格者の特例は以下のとおりです。

【小学校教員及び特別支援学校教員(小学部)の志願者】

実用英語技能検定2級以上合格者、TOEFL(iBT)42点以上取得者、TOEFL(PBT)440以上取得者、TOEIC550点以上取得者又はこれらと同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者は、第二次試験における「英会話実技」を免除のうえ、各配点に応じた点数加算を行います。  
※対象は平成29年4月1日以降に資格取得した者に限る

【中学校教員(英語)及び特別支援学校教員(中学部)英語の志願者】

実用英語技能検定準1級以上合格者、TOEFL(iBT)80点以上取得者、TOEFL(PBT)550以上取得者、TOEIC730点以上取得者又はこれらと同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者は、第一次試験における筆記試験の「専門教科(英語)」及び「英語リスニングテスト」、第二次試験における「英語口述試験」を免除のうえ、各配点に応じた点数加算を行います。  
※対象は平成29年4月1日以降に資格取得した者に限る

注8 中学校教員及び特別支援学校教員(中学部)の音楽、美術及び保健体育の受験者の実技試験内容は以下のとおりです。

中学校教員 特別支援学校教員 (中学部)	音楽実技	初見視唱(歌唱)、ピアノによる弾き歌い(視奏)…課題曲は試験当日に指定 和楽器(箏、三味線、尺八、篠笛)のうち1つを選択し、任意の1曲を演奏 ※箏は準備しますが、箏を演奏する爪は各自で持参してください。 ※箏以外の楽器を演奏する場合は、各自で持参してください。 ※演奏する楽曲の楽譜を2部持参してください。
	美術実技	絵画・立体・デザイン・工芸のうち指定するもの
	保健体育 実技	【共通】 ラジオ体操第一、器械運動(マット運動)、球技(バレーボール・バスケットボールのうち指定するもの)  【選択】 柔道、剣道、ダンスの中から1種目を選択

#### 4 第一次試験の日時及び会場

試験内容	受験区分	日時	会場
筆記試験及び英語リスニングテスト	全試験区分 ●英語リスニングテストは中学校教員の英語受験者のみ実施 ●特別支援学校教員については、教養試験及び出願した教科に関する専門試験のほか特別支援教育に関する専門試験(共通問題のみ)を実施 ●小学校教員及び特別支援学校小学部教員は筆記試験のうちの教職教養のみ実施 ●教職経験者特別選考受験者のうち過去正規教員及び講師経験者、教職大学院修了者特別選考、大学等推薦特別選考、社会人特別選考、複数免許状所有者特別選考の受験者は第一次試験を免除	令和4年7月10日(日) 【予備日:令和4年7月17日(日)】  ※集合時間は、後日、受験番号確認表で指定します。	九州国際大学 ※予定 (北九州市八幡東区平野一丁目6番1号)  ※詳細は、「北九州市教員採用情報専用サイト」をご覧ください。

#### 5 出願手続(※原則、電子申請での出願とする)

##### (1) 出願期間

令和4年4月1日(金)～5月31日(火)15時受信まで有効

\*出願は、出願期間中に正常に到達したもののみ有効とします。余裕をもって申し込んでください。

##### (2) 申込方法

\*電子申請には、①インターネットに接続可能なパソコン、タブレット端末、スマートフォンのいずれか、②受信可能な電子メールアドレス、③プロフィールシート、受験票・写真票を印刷するためのプリンタ(お持ちでない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスをご利用ください。)が必要です。  
 \*「北九州市教員採用情報専用サイト」内にある「教員採用試験について」をクリックし、「出願手続について(※現職教員枠以外)」の「北九州市電子申請窓口」(外部リンク)から申し込みください。なお、申請にあたっては、同じページに掲載している「【参考】電子申請の方法」をよく読んでから申し込みください。

<https://ttzk.graffier.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure-alias/r5saiyousiken>

##### ＜電子申請の流れ＞

①電子申請システムにアクセスし、注意事項をよく読んで申し込みください。

■北九州市電子申請システムを初めて利用される方は、申請用アカウント登録を行う必要があります。また、申請用アカウント登録を行っただけでは申し込みは完了しませんのでご注意ください。

②「申請到達メール」が届きますので、メールのリンク先の申請番号を確認してください。

■申請後、1時間以内に「申請到達メール」が届きます。メールのリンク先の申請番号(19桁)を必ず確認し、控えておくようにしてください。受験番号確認で使用します。

■申請後1時間経っても「申請到達メール」が届かない場合は、必ず教育委員会教職員課(093-582-2372)までご連絡ください。

■一度申請した後、修正等がある場合は、再度申請はせず、教育委員会教職員課までご連絡ください。

申請番号	—	—	—
------	---	---	---

③教育委員会教職員課による申請内容の審査後、「審査完了メール」が届きますので確認してください。

■審査には、1週間程度かかります。この、審査完了メールの到達により、受験申込が完了となります。

※システム機器の点検等により、出願期間中にシステムを停止する場合があります。そのため、出願期間は5月31日(火)までとなっていますが、期限に間に合わなくなるおそれがあります。また、出願期間最終日は回線混雑が予想されますので、余裕をもって申し込みください。  
 ※パソコン等の機種や動作環境等により電子申請が利用できない場合があります。

(Google Chrome, safari, Microsoft Edgeの最新バージョンに関して動作保証がされています。)

※申請到達メールが、迷惑メールに振り分けられることがあります。申請到達メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダを確認してください。

※申請に使用される機器や通信回線上の障害等によるトラブルにより、申請が出来なかった場合については一切責任を負いません。

※申請内容が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消すことがありますので、正確に入力してください。

※審査完了後の試験区分・教科等・選考区分の変更はできません。ただし、「大学等推薦特別選考」及び「社会人特別選考」での受験を志願する者のうち、審査の結果、対象とならなかった者については、「一般選考」に出願したものとみなします。

##### (3) 提出書類について

電子申請等による出願のほか、以下の書類を提出してください。なお、提出書類の不足又は不備がある場合、出願を受付できないことがありますのでご注意ください。

対象者	提出書類	注意事項	提出方法
出願者全員	プロフィールシート	・「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードして、白色・無地のA4サイズの用紙に印刷し、必要事項を <b>自筆で記入</b> してください。	・第一次試験当日に持参提出してください。  ※第一次試験が免除となる受験生は、受験票を除き、7月11日(月)必着で教職員課まで郵送にて提出してください。なお、受験票については、第二次試験当日に必ず持参してください。
	受験票・写真票	・7月1日(金)に「受験番号確認表」と「受験票および写真票(様式)」を「北九州市教員採用情報専用サイト」に掲載します。 ・「受験票および写真票(様式)」をダウンロードして、白色・無地のA4サイズの用紙に印刷し、必要事項を記入してください。 ・写真は、以下のことに留意して貼付してください。 ※志願前6カ月以内に撮影したもの。 ※上半身、正面向で撮影すること。 ※脱帽のこと。 ※写真裏面に、試験区分・教科・氏名を記入すること。 ・受験票と写真票は、切り取り線に沿って2つに切り分けて持参・郵送してください。 ・写真票に写真が貼られていない場合は受験できません。 ・受験番号は「受験番号確認表」で確認の上、記入してください。	
第二次試験受験者	返信用封筒(1通)	・長型3号封筒(235mm×120mm)に、住所、氏名、郵便番号を明記し、94円切手を貼り付けてください。 ・封筒表面の左下に、試験区分及び教科を記入してください。また、すぐに封ができるよう両面テープ等を貼り付けておいてください。	・第二次試験当日に持参提出してください。

対象者	提出書類	注意事項	提出方法
「教職経験者特別選考」志願者	在職証明書	・任命権者(各教育委員会等)が作成した所定の在職証明書を提出してください。ただし、北九州市立学校勤務の者は、在職証明書を提出してください。	・第二次試験合格後に、別途通知します。
「教職大学院修了者特別選考」志願者	教職大学院修了証明書又は修了見込証明書	・教職大学院が発行した教職大学院修了証明書(又は修了見込証明書)を提出してください。	
「大学等推薦特別選考」志願者	①推薦書類送付票 ②推薦書 ③「大学等推薦対象選考」制度レポート ④成績内訳表 ⑤成績証明書	・「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードして、白色・無地のA4サイズの用紙に印刷し、必要事項を記入してください。 ・「③「大学等推薦対象選考」制度レポート」については、必ず <b>自筆で記入</b> してください。 ・「⑤成績証明書」は、大学等で定める様式を使用してください。	・ <b>令和4年5月6日(金)消印有効</b> で、教職員課まで郵送にて提出してください。
「社会人特別選考」志願者	①「社会人特別選考」エントリーシート ②「職歴証明書」又は「派遣証明書」 ③返信用封筒(1通)	・「北九州市教員採用情報専用サイト」から様式をダウンロードして、白色・無地のA4サイズの用紙に印刷し、必要事項を記入してください。 ・②の「職歴証明書」は、複数の職歴がある場合は、それぞれの勤務先からの証明が必要となります。また、「派遣証明書」については、独立行政法人国際協力機構が発行するものを提出してください。 ・長型3号封筒(235mm×120mm)に、住所、氏名、郵便番号を明記し、94円切手を貼り付けてください。	
「障害者特別選考」志願者	障害者手帳の写し	・写しを提出するとともに、第一次試験時(第一次試験が免除となる受験生については第二次試験時)に手帳の <b>原本を持参</b> し、係員の確認を受けてください。	
英語有資格者の特例を希望する者	資格証明書の写し	・検定試験実施団体の発行する資格証明書の写し又は資格を証明できる書類の写しを提出してください。 ・写しを提出するとともに、第一次試験時(第一次試験が免除となる受験生については第二次試験時)に証明書等の <b>原本を持参</b> し、係員の確認を受けてください。 ・提出がない場合は、有資格者の特例での受験ができません。	※第一次試験が免除となる受験生は、7月11日(月)必着で教職員課まで郵送にて提出してください。

※受付後は、いかなる理由があっても提出書類は返却しません。

## 6 試験結果の通知

第一次試験の結果は、7月下旬に「北九州市教員採用情報専用サイト」でお知らせし、合格者には第二次試験を実施します。

なお、第二次試験の結果発表の時期は、第二次試験の際に受験者にお知らせします。

## 7 留意事項

- 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、出願の際に教職員課に申し出てください。
- 第二次試験の結果をもって最終合格とします。最終合格者は、令和5年度北九州市公立学校教員採用候補者名簿に登載され、原則令和5年4月1日付で採用するものとします。ただし、免許状取得見込みの者で、令和5年3月31日までに免許状を取得できなかった場合は、名簿登載を取り消します。また、免許状所有者で、免許状更新講習を受講・修了しなかった等により、採用日時点において有効な免許状を所有していない者は、名簿登載を取り消すことがあります。なお、北九州市教職員身体検査審議会が「就労不可」と判断した者も、名簿登載を取り消すことがあります。
- 採用候補者名簿に登載された者で、現に教職大学院等に在籍する者が修学の継続を理由に採用の延期を希望する場合は、本人からの申請に基づき採用を延期する場合があります。ただし、延期が認められる期間は定められた修学年限とし、修了予定年月までに課程を修了しない場合は、名簿登載を取り消します。
- 採用候補者名簿に登載された者が、教職大学院への進学を理由に採用の延期を希望する場合は、本人からの申請に基づき採用を延期する場合があります。ただし、延期が認められる期間は定められた修学年限(上限2年)とし、修了予定年月までに課程を修了しない場合は、名簿登載を取り消します。
- 第二次試験の受験者で最終合格者とならなかった者から補欠合格者を決定し、最終合格者に欠員が生じた場合等には、補欠合格から最終合格へ繰り上げ合格とします。補欠合格決定の有無は、第二次試験の結果通知と併せて行い、補欠を最終合格者とする場合には、対象者に個別に通知します。なお、補欠の有効期間は、受験日の属する年度の3月31日までとします。
- 暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規程する暴力団員)は最終合格者として決定されません。なお、最終合格者決定にあたっては、官公庁へ照会します。
- 採用候補者名簿に登載された者のうち、小学校教員区分の合格者で幼稚園教諭普通免許状を併せ持つ(取得見込みも含む)者は、幼稚園に採用されることがあります。
- 採用候補者名簿に登載された者のうち、特別支援学校教員区分の合格者は、特別支援学校のほか、小学校及び中学校の特別支援学級や通級指導の担当として採用されることがあります。
- 採用候補者名簿に登載された者のうち、高等学校教諭普通免許状を併せ持つ(取得見込みも含む)者は、高等学校に採用されることがあります。
- 取得している免許状に応じ、採用区分以外の学校に採用することがあります。
- 離島(藍島)に勤務する場合があります。
- 本市では、地球温暖化防止のため、夏季期間(5～10月)は、「室温28℃設定」と「職員の服装の軽装化」を実施しています。受験者の皆さんも、試験当日の服装は軽装をお願いします。  
※軽装とは、ノーネクタイ、ノー上着、開襟シャツ、ポロシャツ等です。
- この選考試験実施要項とあわせて、北九州市ホームページや「北九州市教員採用情報専用サイト」の情報も参考にしてください。
- 災害等による日程変更など連絡事項がある場合は、北九州市ホームページ及び「北九州市教員採用情報専用サイト」への掲載、出願時に登録したメールアドレスへのメールにてお知らせしますので、随時確認してください。
- 出願者に対し、本市公立学校の講師登録等の案内を行うことがありますのでご了承ください。

北九州市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

北九州市教員採用情報専用サイト <http://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/>

